【FdData 中間期末：中学社会歴史】
[時代や年代のあらわし方]
◆パソコン・タブレット版へ移動

[西暦と世紀]
[問題](1 学期期末)
　次の各問いに答えよ。
(1)　710 年は何世紀か，書け。
(2)　10 世紀は何年から何年か，書け。

[解答](1) 8 世紀　(2) 901 年～1000 年
※出題頻度：「～年は何世紀か◎」「～世紀は何年から何年までか○」
(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)，○(出題頻度が高い)，△(ときどき出題される))

[問題](前期期末)

年代の表し方である「西暦」と「世紀」について，次の各問いに答えよ。

(1) 西暦は誰が生まれた年を元年としているか。人物名を書け。

(2) 次の①～③の西暦年はそれぞれ何世紀か。

① 610 年　② 1600 年

③ 紀元前 868 年

(3) 次の①～③の世紀はそれぞれ西暦何年から何年までか。

① 1 世紀　② 18 世紀

③ 紀元前 8 世紀

[解答](1) イエス　(2)① 7 世紀　② 16 世紀　③ 紀元前 9 世紀　(3)① 1～100 年② 1701 年～1800 年　③ 紀元前 800 年～紀元前 701 年

[元号]

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 中国にならって，7 世紀の半ばごろから日本でも使われるようになった年代の表し方を何というか。

(2) 中国にならって，日本で最初の(1)がつくられたのは，645 年，中大兄皇子らが蘇我氏を倒した年からである。何という(1)か。

[解答](1) 元号　(2) 大化

※出題頻度：「元号△」

[時代区分]

[問題]

　次は時代区分を時代の古い方から順に並べたものである。①，②に適する時代名を答えよ。

　縄文時代→弥生時代→古墳時代→飛鳥時代→奈良時代→平安時代→鎌倉時代→(　①　)→(戦国時代)→安土・桃山時代→江戸時代→明治時代→(　②　)→昭和時代→平成時代→令和時代

[解答]① 室町時代　② 大正時代

※出題頻度：この単元(時代区分)はよく出題される。

[問題](後期中間)

次の①～⑦に，正しくあてはまる時代名を書け。

縄文時代→弥生時代→(　①　)時代
→(　②　)時代→奈良時代
→(　③　)時代→(　④　)時代
→室町時代→(戦国時代)→(　⑤　)時代
→江戸時代→(　⑥　)時代→大正時代
→(　⑦　)時代→平成時代→令和時代

[解答]① 古墳　② 飛鳥　③ 平安
④ 鎌倉　⑤ 安土・桃山　⑥ 明治
⑦ 昭和

[問題](1 学期中間)

次の時代の名称をそれぞれ答えよ。

① 古墳時代の前の時代

② 飛鳥時代の次の時代

③ 室町時代の前の時代

④ 安土・桃山時代の次の時代

⑤ 明治時代の次の時代

⑥ 今から 50 年前の時代

[解答]① 弥生時代　② 奈良時代

③ 鎌倉時代　④ 江戸時代

⑤ 大正時代　⑥ 昭和時代

[問題](1 学期期末)

　次の時代区分は，社会のしくみの特徴によって分けたものである。時代の古い方から順に並べよ。

[中世　現代　古代　近世　近代]

[解答]古代，中世，近世，近代，現代

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com